

内容証明郵便 見本
(配偶者本人が作成した書類)

少なくとも一方に離婚の意思があり、
相手方にその意思が表明されていることが
確認できる書類である必要があります。

内容証明郵便 見本
(弁護士が作成した書類)

通知書

〒〇〇〇-〇〇〇〇

神奈川県〇〇市〇-〇-〇

被通知人 現児童手当受給者 殿

少なくとも一方に離婚の意思があり、
相手方にその意思が表明されていることが
確認できる書類である必要があります

謹啓 当職は、貴殿の妻である通知人配偶者氏（以下「通知人」といいます。）から貴殿との離婚及び婚姻費用分担請求に関し、依頼を受けましたので、ご通知します。

通知人は貴殿との婚姻関係の継続は困難であると判断し、既に別居され、この度、当職を代理人として貴殿と協議の開始を希望しています。貴殿において離婚条件等のご提案がありましたら、当職まで、お知らせください。

また、今月より離婚成立日までの間、通知人及び児童の生活費として、貴殿の収入額に応じた適正な婚姻費用を請求いたします。婚姻費用に関しましては、以下の口座まで、お振込みください。

〇〇銀行

記号〇〇〇〇 番号〇〇〇〇〇〇〇〇

口座名義人 〇〇 〇〇

他金融機関からの振込の場合、次の内容をご指定下さい。

店名〇〇 店番〇〇

預金種目 普通預金 口座番号〇〇〇〇〇〇〇〇

なお、本件に関しては当職が受任しております。本件につき必要なお連絡は、当職宛に預けるようお願いいたします。通知人本人への接触はご遠慮ください。

以上、ご通知します。

謹白

〒〇〇〇-〇〇〇〇

神奈川県〇〇市〇-〇-〇

通知人 配偶者

〒〇〇〇-〇〇〇〇

東京都〇〇区〇〇〇-〇-〇

通知人代理人弁護士 〇〇 〇〇

差出人 〒〇〇〇-〇〇〇〇

東京都〇〇区〇〇〇-〇-〇弁護士法人〇〇法律事務所

弁護士 〇〇 〇〇

受取人 〒〇〇〇-〇〇〇〇

神奈川県綾瀬市〇〇-〇-〇

現児童手当受給者 様

郵便認証司

年. 月. 日

この郵便物は年月日

第〇〇〇〇〇〇号書留内容郵便物として差し出したこと
とを証明します。

日本郵便株式会社

事件番号 令和〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号
夫婦関係調整（離婚）申立事件

申立人 配偶者
相手方 児童手当受給者

夫婦関係調整には「離婚」と「円満」があるため、「離婚」と書かれているものがが必要です。

調 停 期 日 通 知 書

令和〇年〇月〇日

相手方 児童手当受給者 様

神奈川県〇〇市〇-〇-〇
〇〇裁判所〇〇調定〇係
裁判所書記官 〇〇 〇〇

公印

頭書の事件について、期日が下記のとおり定められましたので、同期日に問う裁判所へお越し願います。

記

期 日 令和〇年〇月〇日（〇）午前〇時〇分
家事調停期日
場 所 2階一般待合室

〈注意事項〉

- 1 上記待合室でお待ちください。調停委員が呼びに伺います。
- 2 当日は、子の通知書と認印をお持ちください。認印は急に必要になることもありますので、裁判所へお越しの際は毎回お持ちください。
- 3 当庁に駐車場はありますが、駐車できる台数が限られておりますので、出来る限り交通機関をご利用ください。

以上

令和〇年〇月〇日

〒〇〇〇-〇〇〇〇
神奈川県綾瀬市〇-〇-〇
配偶者 様

少なくとも一方に離婚の意思があり、
相手方にその意思が表明されていることが
確認できる書類である必要があります

〒〇〇〇-〇〇〇〇
神奈川県〇〇市〇-〇-〇
〇〇法律事務所
配偶者 代理人
弁護士 〇〇 〇〇

弁護士印

配偶者様の離婚協議の進捗状況に関する報告書

このことについて、配偶者様の代理人である弁護士〇〇 〇〇より、離婚協議における進捗状況について下記のとおり報告いたします。

記

現児童手当受給者氏は、令和〇年〇月〇日、妻配偶者様と長男児童1さん、長女児童2さんを置いて、自宅を出ていきました。

現児童手当受給者氏は、令和〇年〇月〇日付で、夫婦関係調整（離婚）調停を、〇〇家庭裁判所へ申し立てしており、今後夫婦関係について話し合いをする予定であり、同居を再開する具体的なめどは立っておりません。また、期日通知書が現児童手当受給者氏宛てに届いているにもかかわらず、調停に参加していない状況です。

長男および長女は、現児童手当受給者氏が家を出て行った後も、配偶者様の監護のもと生活をしており、今後も配偶者様が監護を続けていきます。

また、現児童手当受給者氏は、自宅を出て以来、配偶者様へ婚姻費用の支払いをしていません。

当職は配偶者様の代理人として令和〇年〇月〇日より継続的に相談を受けており、調停が整わない場合は、訴訟に進む予定です。

以上

夫婦関係調整には「離婚」と「円満」があるため、「離婚」と書かれているものがが必要です。

事 件 係 属 証 明 書

事 件 の 表 示

令和○年（家イ）○○○○
夫婦関係調整（離婚）事件

当 事 者 の 表 示

申立人 配偶者
相手方 現児童手当受給者

事件係属年月日

令和○年○月○日

上記のとおり証明する。

令和○年○月○日

○○裁判所

裁判所書記官 ○○ ○○

公印

公印

夫婦関係調整には「離婚」と「円満」があるため、「離婚」と書かれているものがが必要です。

調 書 (不 成 立)

令和〇年（家イ）〇〇〇〇/

夫婦關係調整 (離婚) 事件

期	日	令和○年○月○日（○）午前○時○分
場	所	2階一般待合室
裁	判	官
家事調停委員		○○ ○○
家事調停委員		○○ ○○
家事調停委員		○○ ○○
裁判所書記官		○○ ○○

当事者等及びその出頭状況

申立人
 同手続代理人弁護士
 相手方

配偶者
 ○○ ○○
 現児童手当受給者

手続きの要領等

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

裁判官

調停委員会は、当事者間に合意が成立する見込みがないと認め、調停が成立しないものとして事件を終了させる。

公印